

# 玉村町 文化財通信

2023年6月6日発行

(次号7月発行予定)

## 第14号



～らよっとそこまで古探訪～

## 玉村町歴史どうぶつ散歩 Vol.13

先月号のどうぶつはわかりましたか？こたえは「シン」です。獅子とは、ライオンを基にして、昔の東アジアで言い伝えられた想像上の動物です。獅子には、疫病を退治したり悪魔を追い払ったりする力があると言われていいます。そうしたことから、獅子頭が人々の頭を噛むのも、その人についている邪気を食べるという意味があるためと言われていいます。さらに、獅子頭に頭を噛まれると、その年にご利益がもたらされるとも考えられています。



先月号でどうぶつ散歩も一年が経ちました。この一年間で、16種類のどうぶつたちを紹介してきました。今月はこれまで紹介したどうぶつたちを、今までのイラストを用いて『玉村町歴史どうぶつ散歩マップⅠ』を作成しました。



来月からも引き続き、玉村町の歴史資料に潜んでいる動物を紹介していきます。

### イラスト募集！

今後みなさんのスケッチをもとに、『玉村町歴史どうぶつ散歩マップ』を作成したいと考えています。ぜひご協力ください！

資料館へイラストをお持ちいただいた方には、プレゼントを差し上げます☆彡

### 玉村ふるさとわくわくスタンプラリー！

参加方法：専用のスタンプラリー台紙に、各チェックポイントでスタンプを押します。

スタンプラリー台紙配布場所：歴史資料館、道の駅玉村宿、ホームページからダウンロード可  
景品の交換は歴史資料館で行います。

★令和5年度の夏の郷土芸能予定★

夏のお祭り(①角淵の祇園祭②地蔵祭(地蔵担ぎ)③玉村の祇園祭④水神祭⑤悪魔祓い(藤川)⑥悪魔払い(飯塚))⇒詳細が決まり次第ホームページにてお知らせします。

その他のチェックポイント

⑪玉村町歴史資料館(入館無料)

⑫道の駅玉村宿 0270-27-6688

※⑪⑫について開館日にご注意ください。



### 重田家住宅

～公開・活用にむけて⑭～

重田家住宅での取り組みをご紹介します。

梅雨入りを控えて真夏の様な暑い日が続き、新緑萌える雑草が繁茂を開始しました。委託業者やボランティアの皆様の皆様のご協力を得ながら敷地の美化と適正管理に努めてまいります。

また、庭園の樹木の花が順次咲いています。開花期間が短いのは既に散っていますが、重田家庭園のお花を見学にご来場下さい。

(重田家住宅管理担当者)

今年度通常公開情報：平日の水・木・金曜日、毎月第4土曜日 10:00～16:00(最終入館15:30)なお、夜間の催事等はその都度対応。都合により臨時休館あり。

# 文化財・歴史資料館 情報

## 重田家住宅イベント情報

玉村町小泉 42 番地

### 重田家住宅

#### 16 ミリフィルム映画会

令和5年6月24日(土)

午前10時～11時30分

#### 【上映作品】

- ・ 牧野富太郎
- ・ モチモチの木
- ・ 注文の多い料理店
- ・ 玉村歳時記

入場無料。

15席用意。事前申し込みは不要です。お気軽にお越しください。

協力：群馬県生涯学習センター

### 地域おこし協力隊企画

#### 重田家マルシェ

令和5年7月8日(土)

午前9時～正午

「玉村町でふらっと立ち寄れる朝ごはん」をテーマに、町内企業を始めとした12店舗が出店します。

入場無料、雨天開催

地域おこし協力隊による野菜スムージー等の無料配布コーナーもあり。ぜひ遊びに来てください。



### 重田家住宅七夕まつり

令和5年7月8日(土)

午後7時～8時30分

★オカリナ演奏会

午後7時～8時

演奏者 ゆうこさん

夏のメロディやジブリメドレー等を披露。

★みんなの願いをつなぐ短冊コーナー

★庭園内のライトアップ

★キッチンカー出店

協力：たまむら龍神の風



## 玉村町地域おこし協力隊員レポート②

重田家住宅を拠点にして地域活性化に取り組んでいる隊員の富澤のぞみです。5月は13日(土)の文化財ウォーキングラリー、27日(土)のひまわりプロジェクトに関わらせていただきました！

文化財ウォーキングラリーでは野菜を使用したオリジナルのシロップのかき氷を、ひまわりプロジェクトではひまわりの種を使ったグラノーラを作り、ヨーグルトと一緒に振る舞いました。どちらも大変好評で、「おかわり！」の声までもらえて嬉しかったです。

特にグラノーラは作り方を聞いてくださった方も多く、交流も生まれ良い時間でした。

来月も食に沿ったテーマでイベントを開催する予定です。今後も活動を応援してもらえると嬉しいです！



## 古文書を読んでみよう

幕末の玉村の中心的人物であった渡邊三右衛門陳好の記録である『三右衛門日記』の中の「女子引取一札」を今回から毎回少しずつ読んでいきます。

第十四回目はこの文章を読んでいきましょう。



書き下し文：一、貴殿道中飯売女奉公に御抱被成候とう儀、読み方：ひとつ、きでんどうちゆうめしうりげじょほうこうにおかかえなられそうろうとうぎ、

現代語訳：日光例幣使道にあるあなたの旅籠屋に奉公する飯売女を身請けしたいことについて、

(次号へ続く)

○玉村町誌別巻Ⅳ(三右衛門日記一)より別巻Ⅴ(三右衛門日記五) 歴史資料館にて好評発売中！

☆ 発行 ☆

玉村町生涯学習課文化財係・玉村町歴史資料館 (電話) 0270-30-6180  
〒370-1105 群馬県佐波郡玉村町大字福島 325 番地 玉村町文化センター内

